

# News Letter

## 「胆嚢ポリープ」

外科 藤原 千子

胆嚢（たんのう）ポリープとは胆嚢内に突出した良性腫瘍で、隆起性病変の総称です。統計的に女性に多い傾向がある疾患です。

診断としてはエコーが最も重要で、エコーは患者さんにとって痛みもほとんどない簡便な検査です。エコーで径10mm以上である場合、また段々大きくなっていく場合は悪性の可能性もあるため、CT等の精密検査の後、必要であれば診断をかねて手術となる場合があります。この場合、当科では可能な限り小さい傷でカメラを用いた手術を行います。顕微鏡の検査の結果によって必要な場合は追加の手術を行っていきます。

胆嚢ポリープは結果的に悪性である場合もありますが、症状も少ないため発見が困難なことも多い疾患です。エコーは比較的簡便で痛みもない検査です。今まで検査されたことのない方は早期発見治療のためにも一度されてみるのもよいかと思えます。



## 部署だより

### 総務課

総務課では、患者さんに安心して療養に専念していただくよう、設備の管理と治療に必要な機器や物品の購入などを行い、また、職員が安心して働ける環境をつくるため、以下の業務を行っています。

- ★24時間体制での、電気・給排水・空調などの設備や火災等防止の監視
- ★院内の清掃委託など、病院の建物及び設備の維持管理
- ★医薬品や医療機器等の購入及び修繕
- ★病院給食の献立・調理
- ★外部からの電話の取次ぎ、院内での呼び出し放送への対応
- ★患者さんの清拭に使用するタオルや、手術衣等の洗濯
- ★リハビリ庭園・屋上庭園・駐車場等の管理
- ★職員の給与事務

駐車場については、混雑時には不便をおかけしています。4月からは、混雑が想定される午前中に職員を1名配置しました。

また、障害者駐車場に健常者の車が駐車しており、障害者の方が利用できない状況が見受けられます。健常者の方は、障害者駐車場にはくれぐれも駐車なさらないようお願いいたします。

## 聴覚障害者の予約変更について

当院再診時の予約変更については、電話で伺っておりますが、電話を利用できない聴覚障害者の方については、ファクスで対応できるようにいたしました。予約変更係（0880016612805）あてに送信してください。お返事のために、患者さん自身のファクス番号も忘れずに記載してください。

当院の診察券にはファクス番号の記載がありませんので、予約変更が必要になりそうな場合には、初診受付に声をおかけください。ファクス番号をお知らせしております。

なお、聴覚に障害のない患者さんにつきましては、受診希望の日時と予約可能な時間を調整しながら予約変更を行いますので、これまでどおり、お電話にてご連絡ください。

外来患者数	18,800人
新患者数	2,136人
紹介患者数	275人
新入院患者数	495人
新退院患者数	481人
平均在院日数	18日
救急車・時間外患者数	1,888人
手術件数	147件



## くすのき委員会だより

くすのき委員会は、患者さんへのサービスの向上を目的として活動しています。

今からは、くすのき委員会で検討事項をこのページで報告していきます。

## トイレについて

- 外来小児科のトイレに、荷物置き場と手提げ袋を引っ掛けられるフックを設置します。また、院内の他のトイレについても点検し、設置していきます。
- 当院の障害者トイレは、ほとんどが男女別に設置されています。介助される方と介助を受ける方が異性の場合、介助の際に戸惑われることと思います。外来中央処置室では、異性のトイレに入りづらい場合など、看護師がお手伝いしております。お気軽に声をおかけください。

また、1階のATMの奥と、3階の職員出入口手前には、男女共用の障害者トイレがありますのでお知らせします。

## 時間外出入口について

● 当院の西玄関・東玄関の脇には、玄関閉鎖時に病院への唯一の出入口である時間外出入口の表示板があります。しかし、夜間には暗すぎるため表示板を見つけづらくなっています。気が付きやすくなるように照明を設置し、はがれた表示をきれいにします。

## 個人情報の保護について

● 西4詰所近くの病室では、詰所での会話がきこえやすくなったとのご指摘がありました。詰所横の個室で、深夜と朝の申し送り時にどれくらい聞こえるのか、抜き打ちで調べてみました。内容までは聞き取れませんでした。が、煩雑な業務の中でつい声が大きくなったのかもしれない。いずれにしても個人情報に関わることであり、西4に限らず院内の他の病棟でも配慮を怠らないよう十分に気をつけます。

## ご意見の集計

17年3月～17年5月9日回収分

- 接遇について(22件)**
    - ・聴覚障害者は予約変更の電話はできない。ファクスでも対応してほしい。
    - ・質問をしたら、特に説明のないまま待たされた。
    - ・会計の用紙を渡したら、職員は話中で、その合間に受け取られた。
    - ・診察の呼び出しの音が小さい、聞こえづらい。
    - ・ナースコールを押したら早く来てほしい。
    - ・外科の受付は間違いが多すぎる。
    - ・医師の対応への苦情(8件) など
  - 施設管理について(9件)**
    - ・小児科のトイレに荷物置き場を設置してほしい。
    - ・西4のお風呂場の脱衣所に扇風機を置いてほしい。窓がないので暑い。
    - ・夜間の出入口がわかりづらい。
    - ・障害者用トイレを男女別に設置しているが、介護する側とされる側が異性の場合利用しづらい。良い方法はありませんか。
    - ・照明・空調は不要時には消すべきだ。
    - ・小児科待合のイスがくさい。
    - ・お弁当を食べた時にごみ箱が少なくいつも探している。わかりやすいところに設置するか表示してほしい。 など
  - 待ち時間について(9件)**
    - ・待ち時間を減らすために、自動支払機を設置してほしい。
    - ・会計の待ち時間が長い。受付・会計・電話対応など、職員も忙しそう。
    - ・4分の診察に2時間半の待ち時間。予約制など方法を検討してほしい。
  - 入院生活について(5件)**
    - ・シャワー室が混雑している。ボードを置き、待っている人の名前を書いて呼ぶようにしてほしい。
    - ・西4のナースステーションの会話が病室へ聞こえやすい。
    - ・氏名の書いてある歯ブラシ・爪楊枝・綿棒がなくなったり、置き場所が変わったりしている。
    - ・時間を決めて病室のカーテンを開け、みんなでコミュニケーションをとりたい。
    - ・4床室の廊下側のベッドでは、窓側の患者さんにカーテンを閉められると非常に暗くなる。
  - 駐車場について(3件)**
    - ・夜間に時間外出入口に駐車し、車内で診察待ちをする人が多く通りづらい。
    - ・障害者駐車場に停めてある車(8台)がすべて健常者の車だった。
    - ・雨の日に車寄せに多数の車が駐車していたので、ずぶぬれになった。
  - 会計について(2件)**
    - ・クレジットカードを使用できるようにしてほしい。
    - ・会計での支払時に割り込む人がいる。順番の待ち方を表示してほしい。
- その他、感謝(8件)、感染対策、給食、ご意見箱、ホームページ等へのご意見があり、合計60件でした。



病院の理念	私たちの目指す医療(基本方針)
1. 幡多けんみん病院は幡多地域における医療の中核となる病院として、地域の他の医療機関や保健・福祉介護施設などとの連携のもとに、地域で完結できる、良質な医療の提供を目指します。	1. 正確で間違いのない医療
2. 地方公営企業として、地域医療をとおして地域の福祉の増進を目指しながら、企業としての経済性を発揮する運営をおこないます。	2. 十分に説明をする医療
	3. 透明性を大切にする医療
	4. 患者さんの希望を大切にする医療

## 季節の食卓

### 「豆腐」

豆腐は十分に水を含んだ大豆をすりつぶし、さらに煮てこしてできた豆乳に凝固剤を入れて、固めて作られたものです。「畑の肉」と呼ばれる大豆を主原料にしています。その栄養成分をほとんど受け継いでいます。

必須アミノ酸をバランスよく含んだ良質のたんぱく質をはじめ、コレステロールを代謝するリノール酸、ビタミンB1・ビタミンE、カルシウム、亜鉛、カリウムなど有効成分がぎっしりと詰まっています。

暑い夏の時期などは、冷やっこにして食べることが多いですが、冷やっこを食べるときは、薬味にかつお節をかけて食べると、かつお節に含まれるビタミンDが働いてカルシウムの吸収力がアップします。

また、大豆そのものは消化の悪い食品ですが、豆腐になれば消化率95%とぐんと良くなり、消化吸収に優れた食品です。



## 医師の異動

### 耳鼻咽喉科

石原 知明医師に代わり、池永 弘之医師が赴任しました。

臨床研修医 川北 友梨医師が消化器科・循環器科・小児科で、島村 芳子医師が循環器科・小児科で研修を行います。

- 7月5日 糖尿病教室 (日常生活の注意点)
- 7月19日 糖尿病教室 (日常生活の注意点)
- 7月19日 糖尿病教室 (食事の基本)
- 7月23日 母乳学級 (分娩経過と呼吸法)
- 6月21日 糖尿病教室 (糖尿病の薬・献立の立て方)
- 6月23日 母乳学級 (分娩経過と呼吸法)
- 6月23日 母乳学級 (分娩経過と呼吸法)
- 6月23日 母乳学級 (分娩経過と呼吸法)

- ## 幡多けんみん病院における、患者さんの権利
1. 患者さんは、良質な医療を、平等に受ける権利をもっている。
  2. 患者さんは、医療を受けるにあたり、十分な説明を受ける権利をもっている。
  3. 患者さんは、プライバシーが守られることを期待する権利をもっている。
  4. 患者さんは、自分の希望を伝え、医療に参加する権利をもっている。
  5. 患者さんは人間としての尊厳が守られることを期待する権利をもっている。

